令和7年第7回
西条市教育委員会 5月定例会会議録

西条市教育委員会

令和7年第7回西条市教育委員会 5月定例会会議録

1 開会及び閉会 4月28日(月) 午後3時30分
閉会 同 日 午後4時10分

2 出席及び欠席

出席者	教育長	青野信樹
	教育長職務代理者	福田亜弓
	委員	磯 恒子
	委員	鳳 慶洲
	委員	一色一成

3 会議に出席した者

事務局長	串部佳隆
副局長兼社会教育課長	佐竹浩
学校教育課長	村上彰彦
学校教育課指導主幹	莖田篤史
学校政策課長	渡部誉
学校政策課指導主幹	内田賢一郎
教育総務課長	白石元
教育総務課主幹兼 学校給食係長	曾我部みを
西条図書館長	越智秀樹
人権擁護課長	近藤孝弘
教育総務係長	田口剛洋

4 会議録署名委員

3番委員	鳳 慶洲
4番委員	一色一成

5 議 案

- ・議案第10号 特定事業契約の一部変更について(西条市立小中学校・幼稚園空調設備整備PFI事業)
- ・議案第11号 令和7年度6月補正予算について

6 傍 聴 者 なし

7 議事の概要

教育長 ・ただ今から、令和7年第7回教育委員会5月定例会を開催する。

教育長 ・本日の会議録署名委員に鳳委員と一色委員を指名する。

- ・日程第3 教育長の報告に入り、事務局長に報告を求める。
- 事務局長
- ・教育長の事業、実施16件、予定16件、運動会・体育大会、自然の家、中学校総合体育大会、令和7年度春季運動会開催予定について報告する。
- 教育長
- ・この報告について質問等ないか問う。
- (意見なし)
- 一色委員
- ・今年度は5月開催であるが、来年度の開催時期について問う。
- 学校政策課指導主幹
- ・35校全て5月開催である。昨年度、校長会で申し合わせを行った。例年の9月開催は猛暑によるグラウンド状況により不可能と判断した。当面は5月開催で実施する予定である。
- 福田委員
- ・4月18日の西条市教員総会で説明のあった新採教員について、今年度は何名採用されたのかを問う。
- 学校教育課長
- ・45名である。
- 福田委員
- ・毎年、多くの新採教員が採用されている。子どもたちと同様に、不安と期待を抱えながらスタートしているので、周りの支援をお願いしたい。
- 一色委員
- ・新採教員は、任用期間中は私用車の運転が制限されるか問う。
- 学校政策課指導主幹
- ・新採教員は、1年間は任用期間で任用期間を終えて正式採用となる。任用期間中に車通勤や各種研修への車利用の制限はない。
- 鳳委員
- ・4月26日の西条市次世代育成支援スポーツ事業「スポーツクライミング教室」について、参加人数や参加者について問う。
- 局長
- ・スポーツ協会が主催で行っている事業で、小中学生を対象とし、プロクライマーとして活躍されている方を講師として招き指導を行っている。
- 福田委員
- ・先の体育大会の説明において、熱中症対策として5月に開催を決定したという説明があった。4月中旬に奈良市の学校で授

業中に落雷により中高生が事故に遭い、救急車で救急搬送されたニュースがあった。このような急速な天候の変化に対応する教育委員会のガイドラインがあるのか問う。

学校政策課指導主幹 ・屋外授業や体育大会の練習等を行う際には、体育主任を中心に雨雲レーダーを確認し、危険性がある場合は練習等を行わない対策を取っている。特に、雷雲発生は、随時、ウェザーニュースを観ながら確認している。

福田委員 ・熱中症対策について、学校の空調は何度以上になれば空調を利用するか基準があるか問う。

教育総務課長
教育総務課長 ・学校空調については、運用基準では気温 28 度以上になれば利用できるようになっている。ただし、気温だけでは測れない教室の日当たり等の影響もあることから、適宜、状況に応じた利用を促している。

教育長 ・その他ないか問う。

(意見なし)

教育長 ・日程第 4 議案に入る。事務局より報告を求める。

教育総務課長 ・議案第 10 号 特定事業契約の一部変更について（西条市立小中学校・幼稚園空調設備整備 P F I 事業）

(教育総務課長 説明)

教育長 ・この報告について質問等ないか問う。

一色委員 ・議案として議会で承認されるかについて問う。

教育総務課長 ・事業者との契約内容による変更であるため、議会承認がないと財政やサービス提供に直接的な影響を及ぼすものである。

議委員 ・空調設備が整備されていない学校があるか問う。

教育総務課長 ・平成 30 年から契約を行っている。中学校、小学校、幼稚園と順次整備を行い、今回の変更については、新たな空調設備の整備ではない。これまで整備している空調の維持管理の費用が物価高騰によって変動があるものである。普通及び特別教室

は、空調設備の整備を行っている。

議委員 ・整備されていることを聞き、安心した。

教育長 ・このほかに意見等ないか問う。

(意見なし)

・意見がないようなので採決してよろしいか問う。

(異議なしの声)

・議案第 10 号「特定事業契約の一部変更について（西条市立小中学校・幼稚園空調設備整備 P F I 事業）」、賛成の方の挙手を求める。

(全員挙手)

・議案第 10 号について、原案どおり決することとする。

・続いて議案第 11 号 令和 7 年度 6 月補正予算について、市長公表前であるため、審議を秘密会とすることに賛成の委員の挙手を求める。

(挙手 全員)

・挙手全員により、秘密会とする。

(教育総務課長、社会教育課長、学校教育課長 説明)

教育長 ・この報告について質問等ないか問う。

一色委員 ・小学校 I C T 教育推進事業について、電子黒板の耐用年数を向かえ更新という説明であったが、従来使用していた電子黒板はどうなるのか問う。

学校教育課長 ・廃棄にする予定である。修繕により 30～40 万円費用がかかるものが多い。電子黒板の程度が良く、使用頻度の少ないものは、電子黒板が導入されていない技術室等の特別教室で使用を検討している。

- 一色委員 ・電子黒板を廃棄するのなら、必要な方に譲渡する考えはないか問う。
- 学校教育課長 ・補助金等を活用して導入したもので、市として備品登録したものであり、耐用年数を大幅に経過し、メーカーに確認したところ部品の供給自体が無くなっていることから難しいと考えている。
- 福田委員 ・公民館で子供教室を行っている。公民館で電子黒板があれば子供教室で使用できるのではないかと思う。
- 社会教育課長 ・耐用年数を大幅に過ぎていることから維持費がかかることを考えると本当に必要かどうか精査する必要がある。
- 福田委員 ・公民館で講演会等を行う場合は、プロジェクターを使用しているか問う。
- 事務局長 ・公民館のホールで講演会等を行う場合は、プロジェクターを使用することが多い。電子黒板については、教育委員会でも研究し、有効に使用できる方策も模索したい。
- 礒委員 ・電子黒板が美術室で使用されているか問う。
- 学校教育課長 ・美術室では使用されていない。従来の電子黒板で利用できるものは、技術室、美術室、家庭科室で使用していきたい。
- 礒委員 ・小学校 I C T 教育推進事業の国の補助金がないか問う。
- 学校教育課長 ・国の補助金はないが、デジタル推進債を活用する予定であり、国から交付税措置される。
- 礒委員 ・特色ある道徳教育推進事業の公開授業の対象範囲を問う。
- 学校政策課指導主幹 ・県の委託授業で県教育委員会が主で行っており、県内一円の公開授業で、まとめの冊子も県内一円に配布する。中四国の近隣県の教員にも案内することも考えられ、非常に規模の大きい授業である。

(議案第 11 号 令和 7 年度 6 月補正予算について承認される)

教育長

・令和7年第7回教育委員会5月定例会を閉会する。

了

会議録署名委員

3 番委員

4 番委員